

## 「新国立競技場計画に関する説明会」の開催について

日本スポーツ振興センターは平成26年7月7日(月)、建築家会館1階大ホールにおいて新国立競技場に関し、建築専門家の方々への説明会を実施しました。

この説明会は、建築専門家の方々とは直接話し合いを持ちたいと考え、日本建築家協会に依頼し会員に呼びかけていただき実施したもので、各建築関係団体の代表の方々である日本建築家協会 芦原太郎会長、上浪寛副会長、日本建築士連合会 三井所清典会長、東京建築士会 中村勉会長、日本建築士事務所協会連合会 大内達史会長、三栖邦博前会長、東京都建築士事務所協会 西倉努会長代行などが出席し、景観、8万人の規模、仮設の可能性、コスト、維持管理費など、現在、社会で幅広く問題提起されている事柄を含め、当方の考え方を説明させて頂きました。

当センターからは 河野一郎理事長、国立競技場将来構想ワーキンググループ 安藤忠雄施設建築グループ座長、小倉純二 施設利活用(スポーツ)グループ座長、都倉俊一 施設利活用(文化)グループ座長、内藤廣施設建築グループ委員、安岡正人委員、和田章アドバイザー、ジム・ヘブリン ザハ・ハデイド・アーキテクツ社ディレクター、日建設計・梓設計・日本設計・アラップ設計共同体スタッフなどが出席しました。

なお、建築専門家の槇文彦氏、大野秀敏氏、伊東豊雄氏、松隈洋氏にも呼びかけていただきましたが、出席していただくことが適いませんでした。

説明会の概要はとりまとめ次第公表する予定です。